

SNW対話イン佐賀大学 2016 事後アンケート結果 (平成 28 年 9 月 30 日開催)

纏め：廣 陽二

1. アンケート回答者 14 名

(内訳)

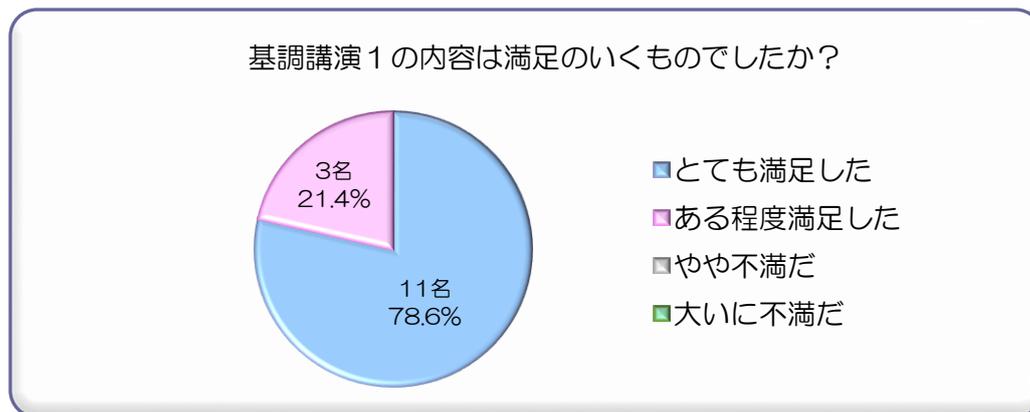
- 理工学部4年 3名
- 工学系研究科M1 8名
- 工学系研究科M2 3名

2. 対話会について

(1) 基調講演1の内容は満足のいくものでしたか？その理由は？

とても満足した	11名 (78.6%)
ある程度満足した	3名 (21.4%)
やや不満だ	0名 (0.0%)
大いに不満だ	0名 (0.0%)

「とても満足した」の回答が約8割、「ある程度満足した」が約2割で、「やや不満だ」、「大いに不満だ」の回答はなかった。



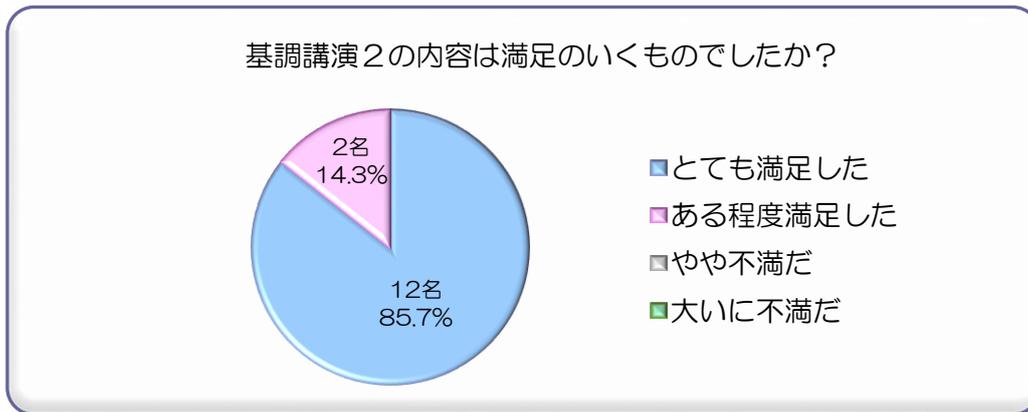
<理由>

- 全く自分に関係が薄かったものが身近に感じられた。
 - 原子力の知らないことが多く、とても勉強になったから。
 - 日本のエネルギー事情を知ることができた。
 - 原子力の現在の問題と課題。
 - 原発のことを知らずに、メディアに流されていた自分に気付けた為。
 - 多くのデータや数値から原子力の強みを知ることができたから。2つのリテラシーは大切であると思った。
 - とても分かりやすい講演であったから。
 - 原子力の事は普段なかなか知る機会がないので、お話を聞いて良かった。
 - 原子力を含め、日本、世界の原子力事情についてよく分かった。

(2) 基調講演2の内容は満足いくものでしたか？その理由は？

とても満足した	12名 (85.7%)
ある程度満足した	2名 (14.3%)
やや不満だ	0名 (0.0%)
大いに不満だ	0名 (0.0%)

「とても満足した」の回答が約8割を超え、残りは「ある程度満足した」で、「やや不満だ」、「大いに不満だ」の回答はなかった。



<理由>

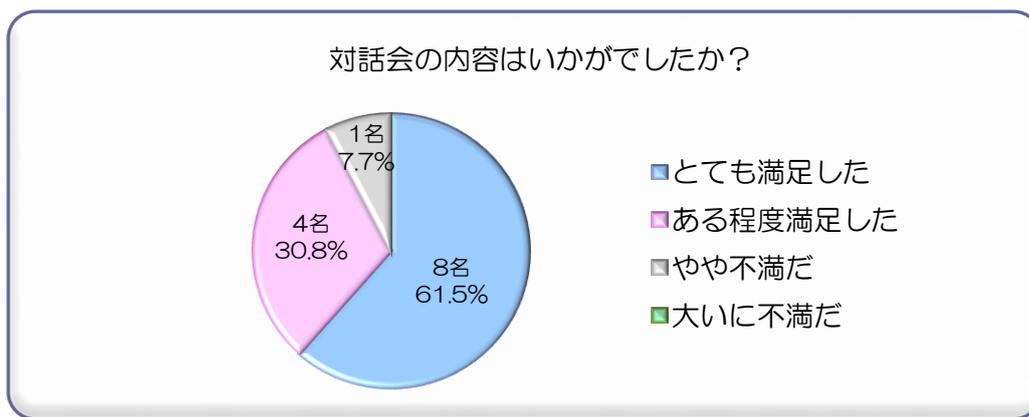
- とても分かり易かった。
- ・ 普段、聞けないお話を聞けたので。
- ・ ぼんやりとした知識しか持ってなかったため、この講演で明確にすることができたから。
- ・ 放射性物質の基礎知識を大変分かり易く教えていただいた。
- ・ 核分裂のことや放射能と放射線の違いについて知れた為。
- ・ 放射能と放射線の違いを理解でき、新しい知識を得ることができたから。

(3) 対話会の内容はいかがでしたか？その理由は？

とても満足した	8名 (61.5%)
ある程度満足した	4名 (30.8%)
やや不満だ	1名 (7.7%)
大いに不満だ	0名 (0.0%)

「とても満足した」との回答が約6割、「ある程度満足した」との回答が約3割、「やや不満だ」との回答が1名であった。

「やや不満だ」1名の回答理由は、「グループ内でもう少し深い見解を見出せれば良かった」であった。



<理由>

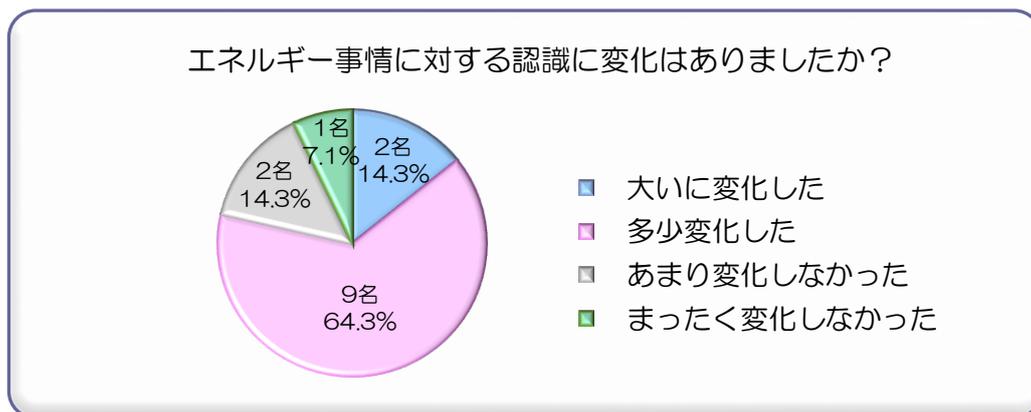
- 原子力に対する質問に対して、すべて知ることができた。
 - ・ 技術者の人達と話せて楽しかった。
 - ・ 疑問に思ったことを詳しく教えてもらい、日本の現状や原子力に対するメディアと専門の隔たりを感じることができたから。
 - ・ シニアの方の経験や考えを聞くことができた。
 - ・ もんじゅの事について詳しくお聞きすることができ良かった。
 - ・ 高速炉についての基礎的な知識を学ぶことができた。
 - ・ 様々な知識を得ることができた。
 - ・ もう少し時間が欲しかった。
- グループ内でもう少し深い見解を見出せれば良かった。

(4) エネルギー事情に対する認識に変化はありましたか？その理由は？

大いに变化した	2名 (14.3%)
多少变化した	9名 (64.3%)
あまり变化しなかった	2名 (14.3%)
まったく变化しなかった	1名 (7.1%)

「多少变化した」が最も多く、約6割であった。

「まったく变化しなかった」1名の回答理由は、“自分が思っていたことと同じだったため”であった。



<理由>

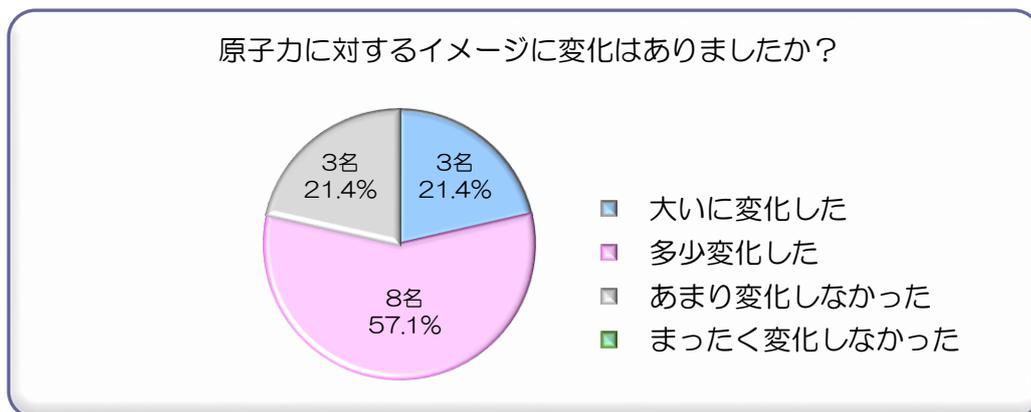
- ウランにも限りがあるものだと分かったから。
- ・ 世界に比べ日本の資源の少なさを再確認でき、原子力発電が重要だと思った。
- ・ 以前の自分がまったく知らなかった為。
- ・ 再生可能エネルギーや自然エネルギーのメリットとデメリットを聞き、放射能が怖いという理由だけで原発を止めるのは危険であると思うようになったから。
- ・ 火力は燃料を外国に依存し、再生可能は限定があるので、原子力の必要性を改めて感じた。
- ・ 早く解決しなければならない問題であると改めて思った。
- ・ 原子力の必要性を大きく感じた。
- ・ 自分が思っていたことと同じだったため。
- ・ 自分の考えていたものと前後に変化はなかったから。
- ・ エネルギーに関しては、聞いたことのある内容が多かった。

(5) 原子力に対するイメージに変化はありましたか？その理由は？

大いに变化した	3名 (21.4%)
多少变化した	8名 (57.1%)
あまり变化しなかった	3名 (21.4%)
まったく变化しなかった	0名 (0.0%)

約8割が「大いに变化した」又は「多少变化した」と回答している。

「あまり变化しなかった」と回答した3名は“以前より、原子力に対して悪いイメージを持っておらず、そのイメージも変化しなかったから”、“元々、過剰に危険視していなかったが、放射能の話聞いて、改めて原子力のメリット、リスクを知ることができた”、“最初から原子力についてある程度調べていたから”であった。



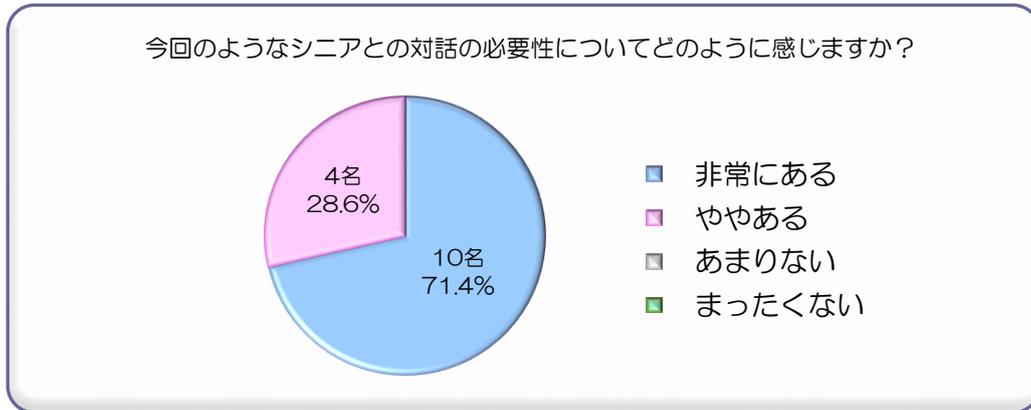
<理由>

- 原発の仕組みが分かったから。
- ・ 以前より、原子力に対して悪いイメージを持っておらず、そのイメージも変化しなかったから。
- ・ 原子力の問題は政治の問題だな、と再確認。
- ・ データや数値から説明していただいたので、原子力が自分が感じていたほど危険ではないとわかったから。
- ・ 元々、過剰に危険視していなかったが、放射能の話聞いて、改めて原子力のメリット、リスクを知ることができた。
- ・ 国がもっと開発に力を入れるべきであると思った。
- ・ 原子力に対して怖いイメージがあったが、なくなった。
- ・ 最初から原子力についてある程度調べていたから。

(6) 今回のようなシニアとの対話の必要性についてどのように感じますか？その理由は？

非常にある	10名 (71.4%)
ややある	4名 (28.6%)
あまりない	0名 (0.0%)
まったくない	0名 (0.0%)

「非常にある」と「ややある」で100%になり、「あまりない」、「全くない」の回答はなかった。



<理由>

- 最前線の原子力と向き合っている人の考えが聞けたので良かった。
- ・ 長年、企業に務めてきた、研究してきた方の話を聞けるのは貴重であるから。
- ・ 普段の生活の中では、ネットを使って調べることはできるが、正しいかどうかの判断ができないので、詳しい知識を持った人の意見を聞くことができるのは貴重だから。
- ・ 先人の意見・知識を学ぶことで、今後の自分の人生に活かせるから。
- ・ 非常に含蓄のある話を伺うことが出来たが、ほんの少し話にバイアスがかかっているような気がした。
- ・ 勉強になることがたくさんあるため。
- ・ 非常にためになるお話を聞いて良かった。
- ・ 行かなければ分からない。
- ・ 自分が普段接している人との会話以外の意見を聞けるから。
- ・ 自分の知識を深めることができるため。

(8) 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

- ・ 現場で働いていた方々の意見を直接聞いて、今後の学習の励みになりました。
 - ・ 原子力の問題は政治的問題を多分に含んでいる事を知った。そこに重要なのは情報を正しく取捨選択出来る「リテラシー」だと思った。
 - ・ 今回は原子力の知識がほとんどない状態だったが、基調講演等、とてもわかりやすかった。
 - ・ 参加して本当に良かった、ありがとうございました。
 - ・ 技術植民地になることは避けた方がいいと思った。

- ・ グループ内での今回の対話に対する姿勢が違いすぎて、とても不快だった。元々やる気がないのであれば参加を控えて欲しい。